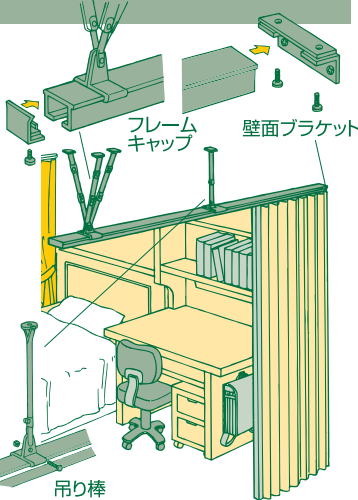


いろいろな取り付け方の工夫

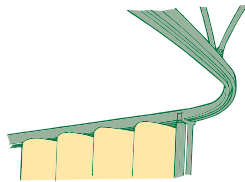
●部屋の間仕切り

天井に直接レールを取りつけてもいいのですが、それでは圧迫感があるという場合は天井に吊り棒を取りつけて、それにレールを取りつけましょう。途中までにする場合は、その先端は三方吊りにしてしっかりと取りつけてください。ブラケットの壁に当たる部分には壁面ブラケットを当てておきましょう。吊棒の間隔は2mに付1本必ずつけるようにして、ネジのきく天井の棧に取りつけましょう。



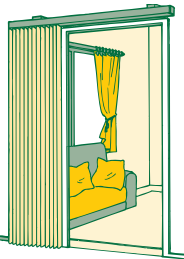
●コーナーをつくる

カーブレールを利用すると、部屋の一部に簡単にコーナーをつくることができます。取り付け方は、間仕切りと同じ方法でやりますが、カーブの上に必ず二方吊りにしましょう。



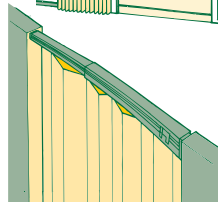
●じゃまなたたみしろを気にしなくて済む方法

ドアの代わりにアコーディオンドアをつけると、あけてあるときはたたみしろがじゃまになって、ドアが狭く感じるときがありますので、そんなときは開口部より幅の長いレールを、正面付ブラケットでドアの上部の壁に取りつけると、あまり気にならなくなります。



●一時的にアコーディオンドアにしたい場合

突っ張りポール式のレールを取りつけると、柱や壁も傷めません。70~100cmの間で調節できます。



●高級感を出したいとき

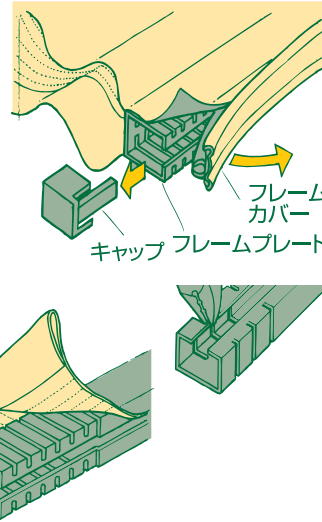
アコーディオンドアではないのですが、アコーディオンのようにあけられるパネルドアを取りつけましょう。これだとたたみ幅も普通のドアより小さく、逆に広い場所にもドアがつけられるというメリットがあります。



ここがポイント!

ダブルタイプの丈の詰め方

フレームのカバーをはずし、レザーの下の端をめくると、アルミのフレームプレートがついています。このフレームには1cmごとに切りこみが入っているので、詰めたい丈の分だけニッパーで切り取ってください。さらにレザーにも1cmごとの目盛が入っていますので、こちらは詰める寸法より約5cmほど長めに切り、丈詰めの際に沿って両面テープを貼り、それにレザーを折り曲げて密着させます。



サービスのご案内



制作発行 / 株式会社セキチュー 販売促進部
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531-1

TEL.027-345-1111 (大代表)

©無断転載は禁止します

アコーディオンドアの取付

自分でやってみよう!

セキチュー
HOW TO D.I.Y

74



ひと部屋を狭く使いたいときやふた部屋に分割して使いたいときなどはアコーディオンドアが便利です。必要でないときには一方にたたみこんでおけるので、場所もあまり取りません。従来のものと違って最近ではデザイン化されたものや変わった素材のものなど多種多様になってきていますので、選ぶ楽しさも出てきました。カーテンを取付けるのと同じほど簡単ですので、自分でやってみてください。

Do it Yourself & Save

アコーディオンドアはドライバー一本で取り付けできます。

1 取り付け方

●用意するもの

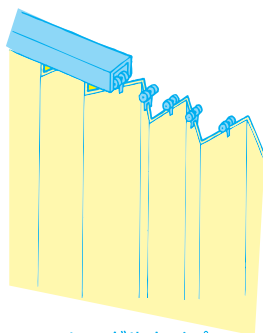
- ・金切りのこ
- ・ドライバー
- ・アコーディオンドア

◆シングルタイプ

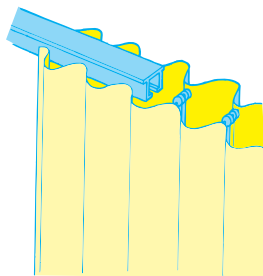
軽くて取りつけも簡単。サイズは幅が100cm、140cm、180cmの3サイズ、丈はすべて170cmです。

◆ダブルタイプ

二重になっているので断熱効果や光をさえぎる効果があります。サイズは幅が100cm、150cm、200cmの3種類、丈は174cm、180cmの2種類です。



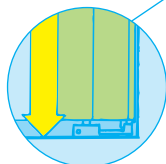
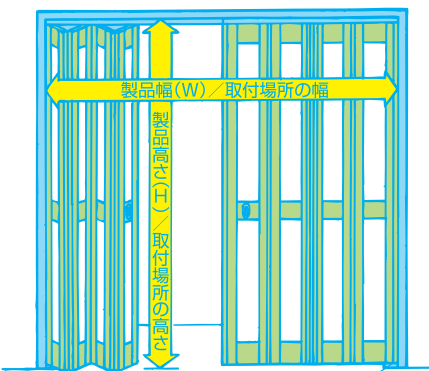
シングルタイプ



ダブルタイプ

サイズを測る

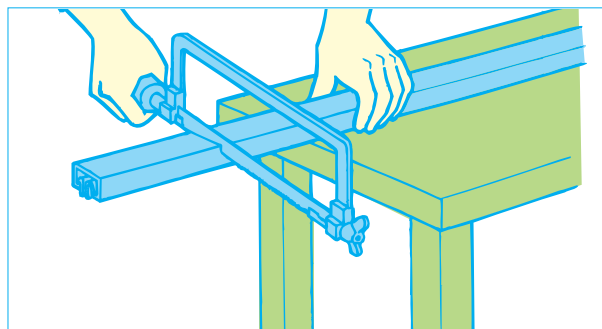
取り付けたい場所の寸法を測りますが、高さは床下から20mm引いたぐらいにしましょう。幅は規格サイズを見て、それに合ったものを選んでください。規格サイズは最大に伸ばした寸法なので、それより狭いものを選べば大丈夫です。シングルタイプは規格サイズですが、ダブルタイプは自分で丈が9cmまで詰められますし、必要なサイズを注文することもできます。



2 サイズの測り方

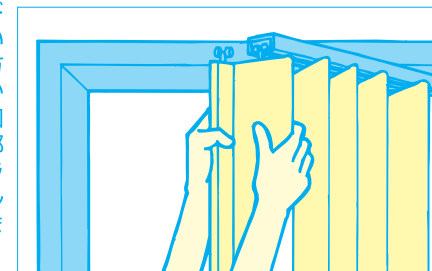
レールを切る

レールを取りつける位置の幅から約4mm、金切りのこで短く切ります。



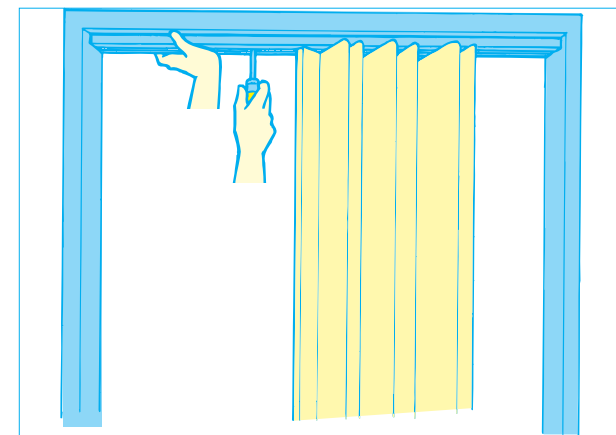
本体をレールにさしこむ

どちらにハンドルがくるのがいいのか、開く方向を確認してから、レールを回して本体の上部についているランナーをレールに入れていきます。



レールを固定する

本体をレールに差しこんだら、レールをまっすぐ元の位置に戻し、残りの穴に木ネジを締めていきます。



★マグネットを取りつける

本体についているマグネットが当たる位置に印をつけてから、マグネット受けを木ネジで取り付けます。

